



# コヨウ株式会社



## 効果を検証して成果を確かなものに

### 連絡住所

福岡県みやま市瀬高町坂田169番地

### 電話/mail

0944-63-3133/info@koyoh.jp

焼却処分されていた下水汚泥・間伐を発酵・腐植で干潟ヘドロの浄化材にする研究開発を開始して早10年。昨夏に漸く実用運用が開始されました。自然相手ですので改善すべき点はありますが、アサリ・ハマグリ等の海洋資源の根幹種の増殖が可能となりました。今後も大学チームや行政・漁協さん等と手を携えて改良を加え、現場毎に状況が異なる最善の設置方法を見つけ出したいと思っています。(取締役 古賀雅之)



取締役 古賀雅之

## ヘドロを魚介類の餌に変換する水質浄化資材 「龍宮の遣い」



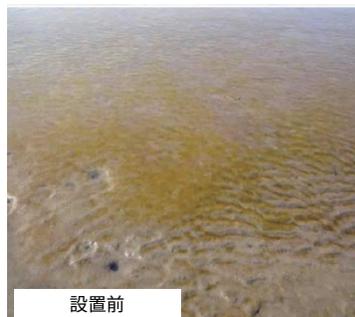
水質浄化資材（龍宮の遣い）



▲ 主成分のフルボ酸鉄シリカ



▲ ヘドロ浄化・アサリ回復に効果



設置前



設置 1ヶ月後

▲ 容易な施工で干潟や生簀などの水域環境の浄化が可能

### 効果

「龍宮の遣い」は、ヘドロを魚介類の餌に変換できる水質浄化資材です。

主成分はフルボ酸鉄シリカであり、水域に設置されると二価鉄の酸化力によりヘドロを分解します。また、シリカが同時に供給されることで、貝類・小魚・甲殻類が好む珪藻の発生が促進されます。特に貝類が存在することによって、干潟浄化や海域生態系の維持に相乗効果をもたらします。

「龍宮の遣い」により、**1年間で厚み10cm程度のヘドロを魚介類の餌に変換**することが可能です。

### 用途

湾や湖のような富栄養化が進んでいる閉鎖性海域のヘドロの分解に使用できます。さらに、魚介類の養殖場では、アンモニアや亜硝酸態窒素を硝酸態窒素に酸化することで、魚介類の死亡率を低減することが可能です。

### 特長

#### ● 環境改善と同時に魚介類の餌を供給

ヘドロを分解し、生物に有害な亜硝酸の発生を抑制しながら生物に必要な餌を供給できることが大きな特徴です。水域の環境改善だけでなく漁業や養殖業の漁獲量の増加にも貢献します。

#### ● 安価かつ容易に浄化可能

施工は、資材が入っている生分解性の袋を干潟や生簀に設置するだけです。船でヘドロを回収して沖合に運搬するという従来のヘドロ処理方法では膨大なコストがかかりますが、「龍宮の遣い」は約2,000m<sup>2</sup>のヘドロを50万円程度で処理することが可能です。

#### ● 原料に植物を活用

主成分のフルボ酸は、木・竹・草などの植物から生成しています。また、下水汚泥を再利用することにより、汚泥に含まれる鉄・シリカ・マグネシウムなどのミネラルを有効活用しています。